

子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査

市民の皆様には、日頃から市政の推進に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、岩見沢市では、次代を担う子どもの健やかな成長と子育てを支える新しい地域社会をつくるため、平成22年3月に「岩見沢市次世代育成支援地域行動計画（後期計画）」を策定し、子育て支援施策を推進してきました。

しかし、今日の子ども・子育てを取巻く環境の変化は大きく、抜本的な制度改革が求められており、平成27年4月から、わが国の子ども・子育て支援は新制度に移行することとなりました。

そこで、市では新制度移行に伴う子ども・子育て支援事業計画策定に当たり、皆様の子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため「アンケート調査」を実施することとしました。

この調査は、保育園、幼稚園に通われているお子さん、未就園のお子さんを対象に、その保護者の方にお答えをお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

このアンケート調査票は、封書の宛名のお子さんについて回答をお願いいたします。
なお、対象者の抽出は、平成25年11月1日現在のデータにより行っています。

平成25年12月

岩見沢市

ご記入にあたってのお願い

1. 宛名の保護者の方がお答えください。
2. お答えは、設問ごとに（1つに○）、（5つまで○）など、それぞれ指定していますので、お間違えのないようご注意ください。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①.）
3. ご記入いただいた調査票は、無記名のまま12月31日（火）までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにそのままポストに投函するか、または岩見沢市教育委員会事務局子ども課子育て支援係（4条西3丁目1番地 であえーる岩見沢3階）へ提出してください。
4. この調査票についてのお問い合わせは、下記をお願いいたします。

岩見沢市教育委員会事務局子ども課子育て支援係

電話番号：0126-35-5133

回答するに当たってお読みください

岩見沢市では、子ども・子育て支援法（平成24 年法律第65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することを予定しています（平成27 年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を岩見沢市が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

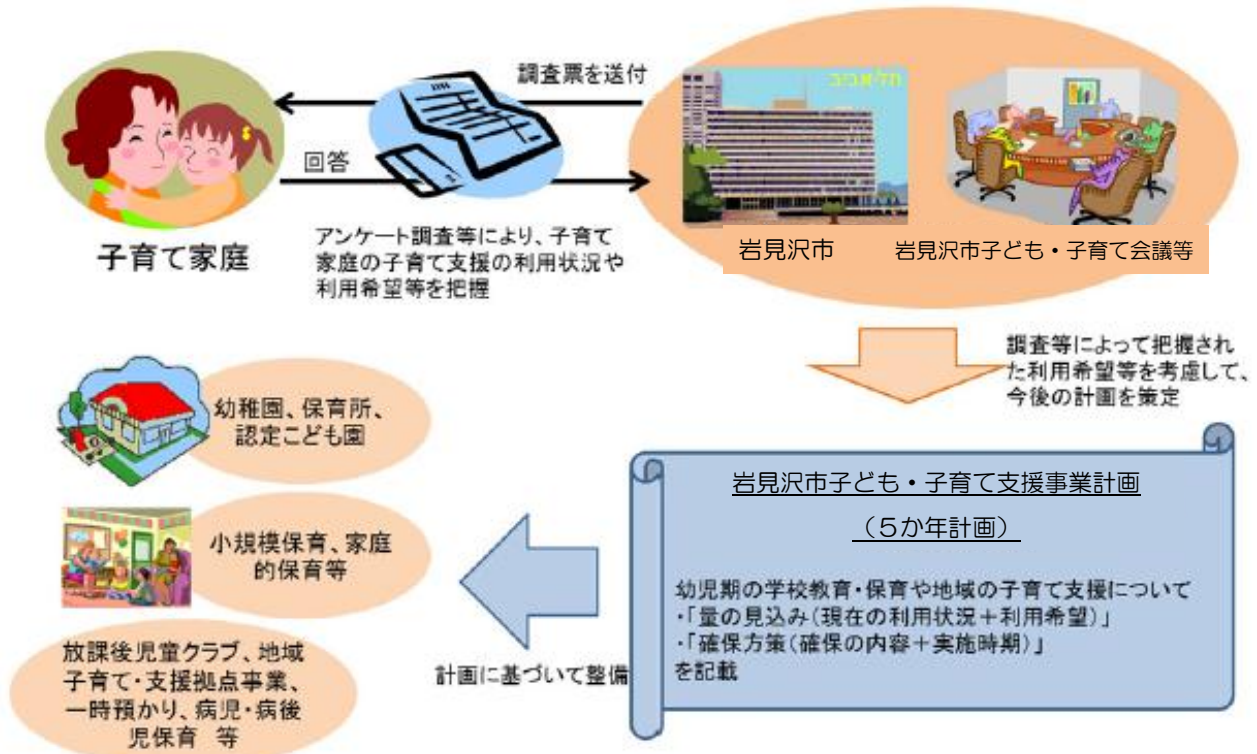
なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどこですか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

番号	地 域
1	条東丁目
2	条西丁目、大和
3	北条丁目、有明町、元町、北本町、若松町、桜木、緑町、西川町、大願町、稔町、峰延町
4	日の出、かえで町、若駒、栄町、東町、 <u>岡山町</u> 、宝水町
5	並木町、緑が丘、春日町、鳩が丘、東山町、駒園
6	南町、美園、志文、上志文、下志文、志文本町、ふじ町、金子町
7	上幌向、幌向、中幌向、御茶の水、双葉町
8	北村
9	栗沢町
10	上記以外の地域

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。)

平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数	<input type="text"/>	人	末子の生年月	平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
--------	----------------------	---	--------	----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	---------------------------------

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係について当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 () |
|----------|---------|---------|----------|------------|

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育てに、もっとも影響すると思われるものすべてに○をつけてください。

- | | | | |
|--------------------|------------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認可外私立保育所（託児所など） | 6. その他 () | | |

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | |

問9 宛名のお子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問9-1へ | 2. いない／ない ⇒ 問10へ |
|------------------|------------------|

問9-1 「1.」に○をつけた方にうかがいます。気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援センター |
| 5. 保健所・保健センター（保健師） | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 児童館・学童保育職員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. NPO等 |
| 11. 地域親子ひろばまたは「ひなたっ子」 | 12. その他 () |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	⇒ (1)-1へ ⇒ (2)へ
--	------------------------------------

(1) -1 「1.～4.」に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間と帰宅時間」についてお答えください。それぞれ一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。）

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

家を出る時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、 育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、 育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、 育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、 育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	⇒ (2)-1へ ⇒ 問12へ
--	------------------------------------

(2) -1 「1.～4.」に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間と帰宅時間」についてお答えください。それぞれ一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。）

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間
-------	---	---	-------	---	---	----

家を出る時間	□	□	時	帰宅時間	□	□	時
--------	---	---	---	------	---	---	---

問11 パート・アルバイト等で就労している方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

(1) 母親

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

問12 以前は就労していたが、現在は就労していない方またはこれまで就労したことがない方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> { <table style="margin: 0 auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">ア. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">イ. パートタイム、アルバイト等</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">→1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間</td> </tr> </table> } </div>	ア. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）	イ. パートタイム、アルバイト等	→1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間
ア. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）			
イ. パートタイム、アルバイト等			
→1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間			

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年以上先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

ア. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）
イ. パートタイム、アルバイト等
→1週当たり 日 1日当たり 時間

宛名のお子さんの幼稚園・保育園などの利用状況についてうかがいます。

問13 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などを月単位で定期的に利用されていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問13-1へ 2. 利用していない ⇒ 問13-5へ

問13-1 問13-1～問13-4 は、「1.」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 家庭的保育
(育者の家庭等で子どもを保育する事業) | 6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 7. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) | 8. その他の認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育
(保育者が子どもの家庭で保育する事業) | 10. ファミリー・サポート事業
(地域住民が子どもを預かる事業) |
| 11. その他 () | |

問13-2 問13-1で○をつけたものから1つを選び、その番号を書いてその事業をどのくらい利用しているか、また、希望としてはどのくらい利用したいかをお答えください。
 時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 番号

□

(2) 現在

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間	（	□	□	時～	□	□	時）
-------	---	---	-------	---	---	----	---	---	---	----	---	---	----

(3) 希望

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間	（	□	□	時～	□	□	時）
-------	---	---	-------	---	---	----	---	---	---	----	---	---	----

問13-3 問13-1で○をつけた事業を利用されている理由として当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため 2. 子育てをしている方が現在就労している 3. 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である 4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している 5. 子育てをしている方が病気や障害がある 6. 子育てをしている方が学生である 7. その他（	）
--	---

問13-4 問13-1で○をつけた事業の場所について「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 居住している市内	2. 他の市区町村
-------------	-----------

問13-5 問13で「2.」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由としてもっとも当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で） 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている 4. 利用したいが、希望する幼稚園・保育園に空きがない 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない 8. 子どもがまだ小さいため（	）
---	---

問14 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の幼稚園・保育園などの事業として、「定期的に」利用したいと考える事業すべてに○をつけてください。なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。(料金等については別紙を参照願います。)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	
12. その他 ()	

問14-1 問14で○をつけた事業を利用したい場所について「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 居住している市内	2. 他の市区町村
-------------	-----------

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問15 宛名のお子さんは、現在、子育て親子ひろば「ひなたっ子」「子育て支援センター」を利用していますか。
次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数を口内に数字でご記入ください。

1. ひなたっ子及び子育て支援センター 1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度
2. 地域親子ひろばなどその他岩見沢市で実施している同様の事業 (具体名：) 1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度
3. 利用していない

問16 ひなたっ子や子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数を□内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい
 1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1週当たり 更に □ 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □ 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問17 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

事業	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
①産前・産後ヘルパー	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②母親学級・ペア学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③保健センター(保健師)の乳幼児健康相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④子育て支援センターの子育て相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤小児科医による子育て相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥教育委員会・学校等の就学相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦母子自立支援員によるひとり親家庭の相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧ブックスタート	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨岩見沢市発行の子育てガイドブック	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩地域親子ひろば	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪子育て親子ひろば「ひなたっ子」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の幼稚園・保育園等の利用希望についてうかがいます。

問18 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園・保育園等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

時から 時まで

(2) 日曜日・祝日

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1~2回は利用したい

利用したい時間帯
□ □ 時から □ □ 時まで

問18-1 問18の(1)か(2)で、「3.」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由について当てはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 月に数回仕事が入るため
- 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
- 3. 親族の介護や手伝いが必要なため
- 4. 息抜きのため
- 5. その他 ()

問19 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。夏休み・冬休みなど長期休業中の預かり保育の利用を希望しますか。希望する場合は、利用したい時間帯を、(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 1. 利用する必要はない
- 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- 3. 休みの期間中、週に数日利用したい

利用したい時間帯
□ □ 時から □ □ 時まで

問19-1 問19で、「3.」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由について当てはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 週に数回仕事が入るため
- 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
- 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
- 4. 息抜きのため
- 5. その他 ()

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(幼稚園・保育園を利用する方のみ)

問20 定期的に幼稚園・保育園を利用していると答えた保護者の方(問13で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問23にお進みください。この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の利用ができなかったことはありますか。

- 1. あった ⇒ 問20-1へ
- 2. なかった ⇒ 問21へ

問20-1 宛名のお子さんが病気やけがで通常の利用ができなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	□ □ 日
イ. 母親が休んだ	□ □ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	□ □ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
ケ. その他 ()	□ □ 日

→ 問20-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問20-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | | | |
|--------------------------|-------|----------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい | □ □ 日 | ⇒ 問20-3へ |
| 2. 利用したいとは思わない | | ⇒ 問20-4へ |

問20-3 問20-2 で「1.」に○をつけた方にうかがいます。病児・病後児の形態について望ましいと思うものすべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他 () |

問20-4 問20-2 で「2.」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 自分が看たいと思うから |
| 7. その他 () | |

⇒ 問21へ

⇒ 問20-5へ

→ 問20-1 で「ウ.」から「ケ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問20-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまるもの1つに○をつけ、その日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい	⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒ 問20-6へ
2. どうしても休んで看たいというほどではない			⇒ 問21へ

問20-6 問20-5 で「1.」に○をつけた方にうかがいます。休めなかった理由について当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない	4. その他 ()

宛名のお子さんの不規則の保育園利用、一時預かり等の利用についてうかがいます。

問21 次のうち、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用しているものはありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数も口内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. ベビーシッター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
7. <u>利用していない</u>	⇒ 問21-1へ

⇒ 問22へ

問21で「7.」に○をつけた方にうかがいます。

問21-1 現在利用していない理由について当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が利用できるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他 ()	

問22 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい幼稚園や保育園等の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無や利用目的について当てはまるものすべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい		
	ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
	ウ. 不定期の就労	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
	エ. その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問23 へ		

→ **問22** 問22 で「1.」に○をつけた方にうかがいます。お子さんを預ける場合、望ましいと思う形態について当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| <p>1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）</p> <p>2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）</p> <p>3. 地域住民が子育て家庭の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）</p> <p>4. その他（ ）</p> |
|--|

問23 この1年間に、冠婚葬祭、保護者・家族の病気などにより、お子さんを泊りがけで家族以外にみてほしいと思ったことはありませんか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。

あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	カ. その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2. なかった		

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問24 小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館（学童保育以外の一般利用）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 児童館で実施する無料の放課後児童クラブ（学童保育）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
6. 民間が運営する有料の放課後児童クラブ（学童保育）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート事業	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

問25 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館（学童保育以外の一般利用）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 児童館で実施する無料の放課後児童クラブ（学童保育）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
6. 民間が運営する有料の放課後児童クラブ（学童保育）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート事業	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

問26 問24 または問25 で「5.」か「6.」に○をつけた方にうかがいます。土曜日と日曜日・祝日にも放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。（1）（2）それぞれについて、当てはまるもの1つに○をつけ、利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} → 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} → 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---------------------------------

問27 夏休み・冬休みなど長期休業中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。当てはまるもの1つに○をつけ、利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} → 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---------------------------------

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問28 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまるもの1つに○をつけてください。また、「3.」に○をつけた方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒取得していない理由（いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒取得していない理由（いくつでも）
ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ.（産休後に）仕事に早く復帰したかった エ. 仕事に戻るのが難しそうだった オ. 昇給・昇格などが遅れそうだった カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる キ. 保育所（園）などに預けることができた ク. 配偶者が育児休業制度を利用した ケ. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった コ. 子育てや家事に専念するため退職した サ. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった） シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった ス. 育児休業を取得できることを知らなかった セ. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した ソ. その他（ ）	ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ.（産休後に）仕事に早く復帰したかった エ. 仕事に戻るのが難しそうだった オ. 昇給・昇格などが遅れそうだった カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる キ. 保育所（園）などに預けることができた ク. 配偶者が育児休業制度を利用した ケ. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった コ. 子育てや家事に専念するため退職した サ. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった） シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった ス. 育児休業を取得できることを知らなかった セ. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した ソ. その他（ ）

問28-1 育児休業中の育児休業給付や保険料免除についてご存じでしたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

※子どもが原則1歳（一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される。

※子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間は健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる。

- | |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

問28で「2.」に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問29へ

問28-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|--------------------|----------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | ⇒ 問28-3へ |
| 2. 現在も育児休業中である | |
| 3. 育児休業中に離職した | |

(2) 父親

- | | |
|--------------------|----------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | ⇒ 問28-3へ |
| 2. 現在も育児休業中である | |
| 3. 育児休業中に離職した | |

問28-2で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問28-3 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
| 3. 1歳を過ぎているが現在も取得している | |

(2) 父親

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
| 3. 1歳を過ぎているが現在も取得している | |

すべての方に、子育てに関する悩みや不安感などについてうかがいます。

問29 子育てに関して不安感や負担感を感じることがありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. 何となく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担は感じない | 4. まったく感じない |
| 5. なんともいえない | |

問30 子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまるもの5つまでに○をつけてください。

1. 病気や発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからない
4. 子どもとの接し方に自信が持てない
5. 子どもとの時間を十分にとれない
6. 話し相手や相談相手がいない
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できない
8. 子どもの教育に関すること
9. 友だちつきあい（いじめ等を含む）に関すること
10. 登園拒否・不登校などに関すること
11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない
12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わない
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などの周りの見目が気になる
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいない
15. 子どもを叱りすぎているような気がする
16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込み方法がよくわからない
18. その他（)
19. 特にない

すべての方に、子どもに関する施策についてうかがいます。

問31 子育て支援施策について、市が重点的に取り組む必要が高いと思われるものは何だと思えますか。当てはまるもの5つまでに○をつけてください。

1. 産後支援の充実（例えば、こんにちは赤ちゃん事業など）
2. 保育サービスの充実（一時保育、延長保育、休日保育等など）
3. 放課後児童クラブの充実（対象学年の拡大や時間の延長など）
4. 相談窓口や情報提供などの子育て支援の充実
5. 小児救急医療などの小児医療の充実
6. 安心して妊娠・出産ができる医療体制の整備
7. 家庭における教育の支援など家庭の地域における教育力の向上
8. 幼児期から一体となった特別支援教育
9. 子育て世代を対象にした良質な住宅の確保
10. 子ども・子ども連れの親が安全・安心に通行できる道路交通環境の整備
11. 公共建築物等のバリアフリー化など安心して外出できる環境の整備
12. 仕事と生活のバランスがとれた多様な働き方の実現、男性を含めた働き方の見直しなど仕事と子育ての両立の推進
13. ひとり親家庭の自立支援の推進
14. 親子のふれあいや異世代交流の場づくり
15. 子育てに伴う経済的支援の充実
16. 家庭内、配偶者間暴力（ドメスティックバイオレンス）対策の充実
17. 障害の原因となる疾病や事故の予防、早期発見・治療や障害児の健全な発達支援などの障害児対策の充実
18. 保育園、児童館など子育て支援関連施設の整備
19. 産休・育休の取得奨励案
20. その他（)

問32 宛名のお子さんは、平日、どこで遊んでいますか。主なもの2つに○をつけてください。

- | | | | |
|---------------|---------------------------|---------|--------------------|
| 1. 家の中 | 2. 公園 | 3. 室内公園 | 4. 子育て親子ひろば「ひなたっ子」 |
| 5. 児童館や町内会館など | 6. ショッピングセンターにあるキッズコーナーなど | | |
| 7. 幼稚園・保育園 | 8. その他（ | | ） |

問33 子どものためにどんな遊び場（環境）が必要だと思いますか。当てはまるもの2つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 木登りや水遊びができるような自然豊かな公園 | 2. 遊具などがある公園 |
| 3. 遊具などがある室内公園 | 4. 子どもが本に親しめる場所 |
| 5. 人形劇やコンサートが楽しめるホール | |
| 6. 気軽にスポーツに親しめる体育館やグラウンド | |
| 7. その他（ | ） |

問34 お住まいの地域における子育て支援策への満足度について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|--------------|
| 1. たいへん満足 | 2. やや満足 | 3. どちらとも言えない |
| 4. やや不満 | 5. たいへん不満 | |

問34-1 問34の理由をお書きください。

.....

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

無記名のまま切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ポストに投函するか、直接岩見沢市教育委員会事務局子ども課子育て支援係（4条西3丁目1番地 であえーる岩見沢3階）に提出してください。